

台湾師範大学との合同授業

「災害被災木を用いた楽器制作および演奏による復興支援」

知足美加子(九州大学芸術工学研究院) 協力：林震煌先生（台湾師範大学）

2017年の九州北部豪雨災害では、山地崩壊により約21万m³の流木が発生した。福岡県朝倉市、東峰村（朝倉郡）、添田町（田川郡）は激甚災害指定されている。発災後の被災地では自然環境、特に木に対して負の感情が向けられがちだった。本授業は、「災害被災木をアートとして活かし、被災者の心を癒すとともに、災害記憶を伝承する」ことを目的とする。本授業担当の知足は、2017年より災害被災木による彫刻作品を制作してきた。この取り組みに賛同する台湾師範大学の林教授は、災害被災木によるバイオリン制作に取り組んでいる。このような経緯をふまえ、台湾師範大学と九州大学（芸術工学部）の学生たちが協力して、災害被災木を用いた楽器制作および演奏を通じた復興支援を行う。最終日の午後、制作した楽器（カリンバ）ジブリ関係の簡単な曲（「ナウシカ・レクイエム」など）の演奏会を行い、録画した映像を後日被災者に届ける。

【授業名】「メディアデザインプロジェクト演習1」（春学期 MD3 年生対象）

【日時】5月24日（土）9:00-17:00 工作工房：共鳴版成形、装飾塗装、枕木等接着

5月25日（日）9:00-12:00 工作工房：17本のキー調律、演奏練習

13:00-17:00 音響特殊棟ホール：演奏、録画

*前日の5月23日の午後、学内見学と歓迎会（3号館305「留学生交流室」）

【参加者】

台湾師範大学 学生 6名、林震煌先生、陳淑華先生、助手2名

メディアデザインコース4名、知足美加子

計15名

*短期雇用技術補佐員（津田三朗、池浦和彦）、デジタル技術職員（藤田絃生）

【材料】

カリンバの共鳴版部分に災害被災木を用いて制作する

災害被災木は、被災地の杉岡製材所より無償提供



「朝倉災害被災木のロゴ」被災地の朝倉地区の水源・英彦山（ひこさん）にある「3羽の神の鷹が、弓矢で打たれた白鹿の傷を治した」という伝説をモチーフにしている

台湾師範大学との合同授業「災害被災木を用いた楽器制作および演奏による復興支援」

Support for Reconstruction through the Production and Performance of Disaster Driftwood Kalimba

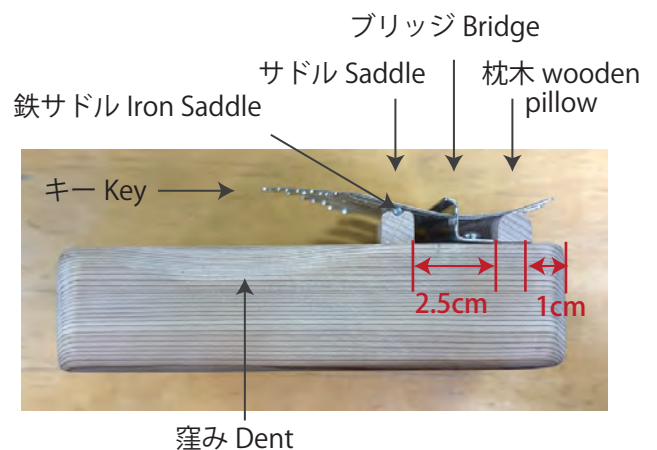
九州北部豪雨（2017年）では、山地崩壊により約21万m³の流木が発生しました。この授業で使うスギは、被災地（杉岡製材所）から提供された災害被災木です。

The torrential rains in northern Kyushu (2017) caused about 210,000 m³ of driftwood to be generated due to landslides. The Japanese cedar used for the musical instruments is disaster-affected wood provided by the disaster-affected area (Sugioka Lumber Mill).



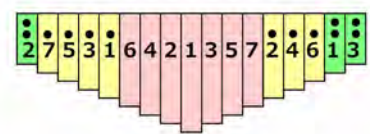
5月24日(土)9:00-17:00 工作工房

1. 自分の手の大きさに合わせて共鳴版を成形する。基本は16×12×3cm程度。手が当たる部分は、やすりやサンダーで窪みをつける。The resonator plate is shaped to fit the size of your hand. The basic size is around 16 x 12 x 3 cm. Use sandpaper or a sander to make a dent where your palm will rest.
2. 右図の寸法に目印の線をひき、枕木とサドルを瞬間接着剤でつける。次にブリッジをドライバーで固定する。Draw a line along the dimensions in the diagram on the right, and attach the wooden pillow and saddle with instant glue. Next, secure the bridge in place with a screwdriver.
3. レーザーカッターによる刻印やステンシル、ハンコなどで木に装飾をする。Decorate wood with laser-cut engravings, stencils, stamps, etc.



5月25日(日)9:00-12:00 工作工房

4. 右端から順番にキーをブリッジの穴を通し、ドライバーと金槌を使いながら、キーの端を枕木にのせる。17本のキーを配置したら、木にチューナーを挟み調律し（正確な音階になると表示が緑色になる）演奏練習をする。Starting from the far right, pass the keys through the bridge holes, and using a flathead screwdriver and a hammer, place the end of the key on the wooden pillow. Once the 17 keys have been placed, tune the instrument by placing a tuner against the wood (the display will turn green when the pitch is correct), Practicing playing an instrument.



13:00-17:00 音楽特殊棟 1F ホール

5. 音楽ホールで「ナウシカ レクイエム」をカリンバで演奏し、録音録画する。Play and record "Nausicaa Requiem" on the kalimba in a music hall.